

西宮 子育て

西宮でひろげる、 地域で助け合う子育ての輪

家族と、友人と、ご近所と、行政と、サポート団体と・・・
半径1.5キロの多様なつながりで、子育てをもっと楽しく



※調査報告書がダウンロードできます。
右のQRコード
もしくはムラのミライウェブサイト
(<http://muranomirai.org/kosodate2018>)
から。



2018年度の活動

「西宮で迎える産前・産後」調査

104名へのアンケート(うち、59名には個別インタビュー)を実施。産前・産後の女性たちが地域で孤立している現状や、さまざまな子育て支援制度を活かせていない現実が明らかになりました。一方で、子育ての相談や、サポートをお願いした人は半径1.5キロでつながっている人が多いこともわかりました。調査結果は2019年度の活動計画に活かしていきます。

子育ての当事者／サポーターを対象とした講座

西宮市で産前・産後を迎える方、特に夫婦を対象としたパートナーシップ講座を3回、子育てをサポートしたい人を対象とした地域子育てサポーター養成講座を8回実施しました。

2019年度の活動計画

2018年度活動を通じて、助け合う子育ての仕組みづくりの課題として次の4点が浮かび上がりました。

- ①地域でのつながりがほとんどない産前の女性とそのパートナーへの積極的なアプローチ
- ②産前・産後の夫婦とその支援者の両方に必要な、産後の家事・子育て支援リソースに関する知識と活用方法を学ぶ場
- ③産前・産後の方が利用しやすいサポートや仕組み
- ④①から③を担う人材育成

2019年度は、まずは産前・産後の夫婦が「助けられた」という経験を積み重ねることができるよう、産前と産後の夫婦やその支援者を対象とした講座を実施します。ムラのミライは、コミュニケーション講座の講師以外に、事業全体の実施、モニター、評価、フィードバック、次の事業計画という一連のサイクルをa littleを中心に子育て中の当事者たちが担うことができるよう伴走支援をおこないます。

プロジェクトについて

どこで 兵庫県西宮市

だれと 産前産後の女性(パートナーも含む)とその支援者

(ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ「2018年度助成プログラム」:

西宮で広げる、地域で助け合う子育ての輪プロジェクト)

活動のパートナー a little(ア・リトル) ※西宮市のNPO

なにを 女性の自立を支援するグループa littleと一緒に、子育て中の人たちが中心となり、助け助けられる社会の実現をめざします。西宮市で産前・産後を迎える女性(そのパートナーも含む)と、彼女(彼)たちへの支援を希望する人たちを対象に、調査や講座を3年間かけて実施し、地域で助け合う子育ての仕組みづくりをおこないます。ムラのミライは、a littleを中心に子育て中の人たちがその力を最大限活かせるよう、持っている力を引き出しながら、メタファシリテーション手法を用いて支援します。